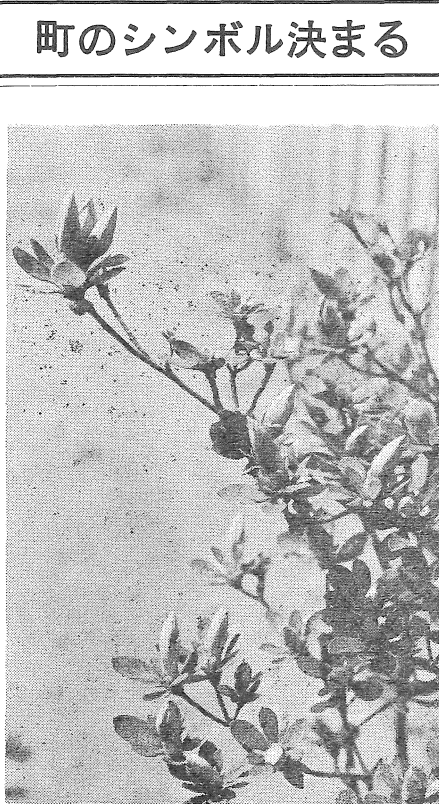


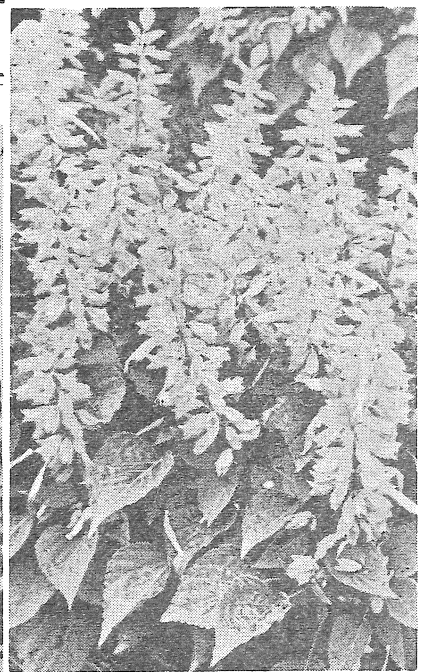
広報 ながはま 5月号



町の木に決まった「サンゴジュ」



町の花木に決まった「サツキ」



町の花に決まった「サルビア」

花はサルビア

木はサンゴジュ

花木はサツキ

町では、花いっぱい緑いっぱいの美しい町づくりの一環として、長浜町のシンボルとなる花や木の選定を行っていましたが、このほど、花はサルビア、木はサンゴジュ（福まねき）、花木はサツキと決まりました。いかがでしょうか。選定の方法は、町内の中学生約八百人から希望の花、木を募集、その結果、合わせて百十七種の応募があり、これを町内の花や木の愛好者四十人と農学博士である元愛媛大学教授の門田協之助さんらによって投票で決定していただきました。

これらが決定した理由としては①長浜町の風土や気候条件などからみても栽培しやすく生長が早い②広めやすい③観賞するのにもよい一などがあげられています。

町では、教育委員会を推進母体としてさっそくそれぞれの苗を取り寄せ、まず学校や公民館など公共施設に配付、序々に一般家庭分のあっせん作業も行ってゆくほか各地区へ出向いて栽培技術の講習などを行うことにしています。

みんなでシンボルの花や木を町いっぱいにしましょう!!。

なお、このことについての詳しいことは、次号の公民館報でお知らせすることになっています。

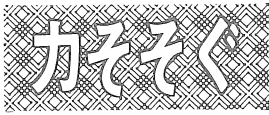
堪え忍び鍛える年

四十九年度スタート

四十九年長浜町議会第一回定例会が三月十八日から二十三日までの六日間の会期で開かれ、事業計画や予算など、四十九年度の長浜町行政の計画ができました。こんどの議会上程された議案は、四十九年度予算ほか条例改正案など全部で三十五件でしたが、いずれも原案通り可決。また、このほかに陳情や請願などの報告案件では

町長の施政方針演説概要

議案審議を前に町長は四十九年度の施政方針を表明しました。その内容のあらましは次の通り。



町長を述べる施政方針

六件を採択、二件を不採択。さらに議員から提出された要望決議案二件が可決されました。町長の四十九年度施政方針、可決されたこと、一般質問の模様をあらましをお伝えしますので、四十九年度の長浜町行政のあり方をご判断ください。

まず、私自身にとっては、これが施政方針を述べる最後の機会であり、感慨無量、身の引き締まる思いである。

町是の確立を

国には国是があるように、町には町の基本となる町是が確立されていなければならない。長浜町の町是は、長浜町長期振興計画基本構想に盛り込まれている精神であるが、これを町是として確認し、これを持続遵守するとともに、これにのっとり政策、施政を推進する態度が徹底されていないことには、迷いや不安、動揺が生じ、私たちが真に望む住民生活の安定と福祉は実現できないということを訴えたい。

社会・経済

鍛える生活・教育へ

政府も本年度は物価の安定に全力をそそぐであろうが、地方公共団体もこれに寄与する姿勢をとることは当然の義務と考える。政府の総需要抑制の方針にした

がい、末端市町村でも近年になり事業抑制を余儀なくされることは覚悟しなければならぬが、それよりも根本的、永続的に国民経済を安定させるために大切なことは日本人が小資源国であることの徹底的認識に立ち、あらゆる物質、物件、物的施設をより大切にし、よりよく生かし、より長く使うという心の習慣づけを急がなければならないことである。このような物資尊重の気風を養うことは一時的なものではなく、日本人の徳性となるよう努力すべき問題であるが、合わせて物資以上に人間を尊重することが併行されなければ大変なことになる。このことは、教育の中でも大きく影響をもたらさなければならないはずである。

田中総理や文部大臣が道徳教育の重要性を主張するたびに、これに反対の声をあげるグループがかなりあるが、私はもってのほかだと考える。道徳、すなわち、人の道、社会生活において人間お互いが守らなければならないルールを無視して平和や安定が成立する社会がどこにあるのか。

とほしいものを大切に使う生活のあり方と同時に、人間を鍛えて

「町是」＝長浜町を振興するための基本方針。

「長浜町長期振興計画基本構想」＝四十七年に町民参加のもとに決定した長浜町の振興構

用語の意味

加のものと決定した長浜町の振興構想で、楽しく住みよい町づくり、豊かで働きがいのある町づくり、美しい人情と文化の町づくりを目標としている「総需要抑制」＝国の経済事情により、あらゆる公共事業などの実施を抑えること。

ゆく生活のあり方が教育や社会および家庭生活の中にも大きく取り入れられなければならない。そして、これまでの甘えの教育、甘えの生活から、鍛えの教育、鍛えの生活への転換を今ほど必要とするときはないと考える。

町行政

臨工開発は福祉の 明暗分けるカギ

私の過去十一年余の施政の姿勢と足跡を思い起こしていただきたい。私は就任当初、産業の振興、教育の充実、公共事業の推進、住民福祉の実現の四本柱を立て、積極的に思い切った先取り主義で対処してきた。といってもこのことは私ひとりの思いつきや力だけでなく、住民各位の強い願望と、私を信頼しての絶大な協力があっ

二次開発に全

た結果であり感謝している。これにより町道、農林道、港湾、漁港、学校、公民館、保育所、診療所、住宅、水道、そのほか各種の行政施設は、量質ともに他市町に負けないものができ、合併当初に比べて本町の行政水準は大きく向上した。

しかし、それではその成果によって住民の福祉が十分に実現されなかったかといえ、決して「これでよし」と答えるわけにはいかないし、理想的な福祉にはまだまだほど遠い距離にある。その原因は、新しい市町村自治がスタートした合併前後からの大きな地域格差、自然条件、歴史条件において宿命的な遅れがあったからであり、これを克服しなければ本町住民の福祉というものは国の平均水準にさへはるかに遠いものである。したがって、これまでやってきたことは積極的でテンポの速いものではあっても、どの市町村でもやっている行政にすぎず、宿命的な遅れ、後進性をかかざる長浜町では世間並みのものだけである特別な飛躍向上をもたらず何ものかを付け加えなければならぬ。この観点から全身全霊を傾けて取り組んできたのが臨海工業開発である。

ところで、福祉は物心両面から見なければならぬが、やはり一番の問題は金。つまり、貧乏をまず追放することが先決である。し

たがって住民の所得の向上に役立つ施策は、生産性の高い産業の拡大をはかることにつきる。

第一次産業は、人間の食糧との関係で重要であるが生産性はもともと低い。残念ながら現況ではこれの改善策は見当たらない。このため第一次産業と共存共栄できる高生産性の第二次、第三次産業の拡大を考えるわけである。

一期開発はある程度の刺激をもたらしたが、これは試験的な域を出ないものであり、求めるようなメリットを欲するなら大規模の開発を実現しなくてはならない。そして、これをやるかやらないかは福祉を実現するか放棄するかのか分かれ道であると確信している。したがって、四十九年度はこの一大事業を決めるもつと重大な年になるであろう。と同時に、私はこれの実現のため、あらゆる努力と奮励を惜しまない。このことは議員にも住民にも深く正しく認識していただき、町全体が一丸となりお互いの福祉をかち取るよう情熱をそがなければならぬと考える。

一方、精神面の福祉については豊かな所得の上に安定した物質生活が維持されても、心に不安や動揺があり、断絶や憎しみ、反抗がくり返されるようでは、世の中は福祉どころではない。人間尊重ということにおいても、自分の尊重を訴える前に他人を尊重するところがないければ、不信と争いに明け暮れることになる。民主主義とは人民多数の協調を基礎とした多数決の原理が本義である。「絶対反対」ということが横行しているが多くの人々と協調せず、独善的に絶対という前提をつけて反対するところに民主主義が成立するはずはないし、住民お互いの意志の疎通（コミュニケーション）もなく、福祉

は破壊されてゆくことになる。したがって政治行政の上でも特に重要課題として対処しなければならぬと痛感する。

財政

緊縮、変化に相応

政府の最重要政策である物価抑制、総需要抑制政策から、建設事業などの縮減、繰延べなどをはからなければならぬが、一方この変動によって生じた住民福祉対策などには、かなりの財政支出が必要となり、たとえば福祉関係の扶助費、各種の補助、助成などは大幅に伸び、また、物価高に即応して、人件費も急激な伸びが予想されることと、金融引締め政策により起債の利子、債務負担の利子などもかさんでくることになる。私はこれまで積極先取りの仕事を進めてきたが、それにはそれが許される時代的条件があったからであり、このように大きな変化が生じたときは、それに相応する態度をとらなければならぬ。したがって、この一、二年は、緊縮財政により堪え忍ばなければならぬが、次の安定のときがきたなら大幅な伸びをこころみる臨機応変の姿勢が必要ではないかと思う。しかし、生活行政、福祉行政、そのほか公共事業、産業基盤整備教育、文化に関する事業も、事情の許す限り建設の積み重ねはやっていきたい。こういう苦しい時期を迎えると、ことさらに税財源の貧弱なへき地町村の悲哀が感じられ、県や国からのお情け財源でやりくりしなければならぬ財政運営から脱出し、自主財源を十分確保するために、大型開発はぜひとも実現させていきたい。

むすび

以上申し上げたことを卒直簡単

に結ぶと、金がもうかるようにしよう、住民みんなが仲良くしようというものであり、これを長浜町長期振興計画基本構想の目標で表現すれば、豊かで働きがいのある町づくり、美しい人情と文化の町づくりということである。そしてこれを手段とし、これを日常に推進して大目標である町民の福祉、

当初予算決まる

まず、四十九年度当初予算が次の通り決まりました。

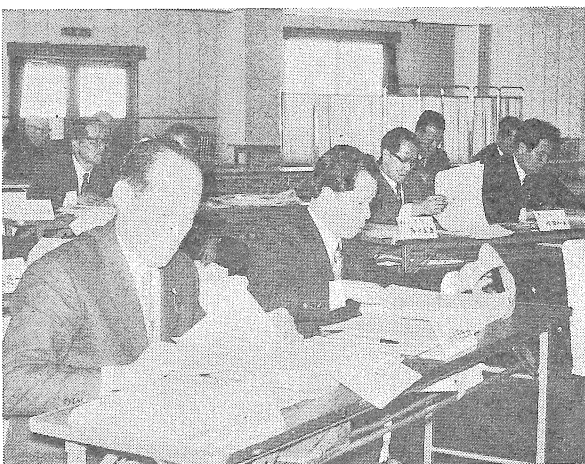
今年度の予算の組み方は、国の経済情勢が流動的であるため骨格予算主義（当面必要なもの、財政見通しのあるものなどだけを組み補正予算で補ってゆく方法）となっています。

- ▽一般会計 十二億一千五百九十三万五千元
- ▽国民健康保険特別会計 二億九千三百一十一万七千円

すなわち、楽しく住みよい町とすることをこの際ははっきりと確認し堅持することを訴えるしだいである。

最後に、私に残された十か月の任期は、町民みなさまの長年の信頼と愛顧に報いるお礼奉公として全身全霊をささげたいと念じている。

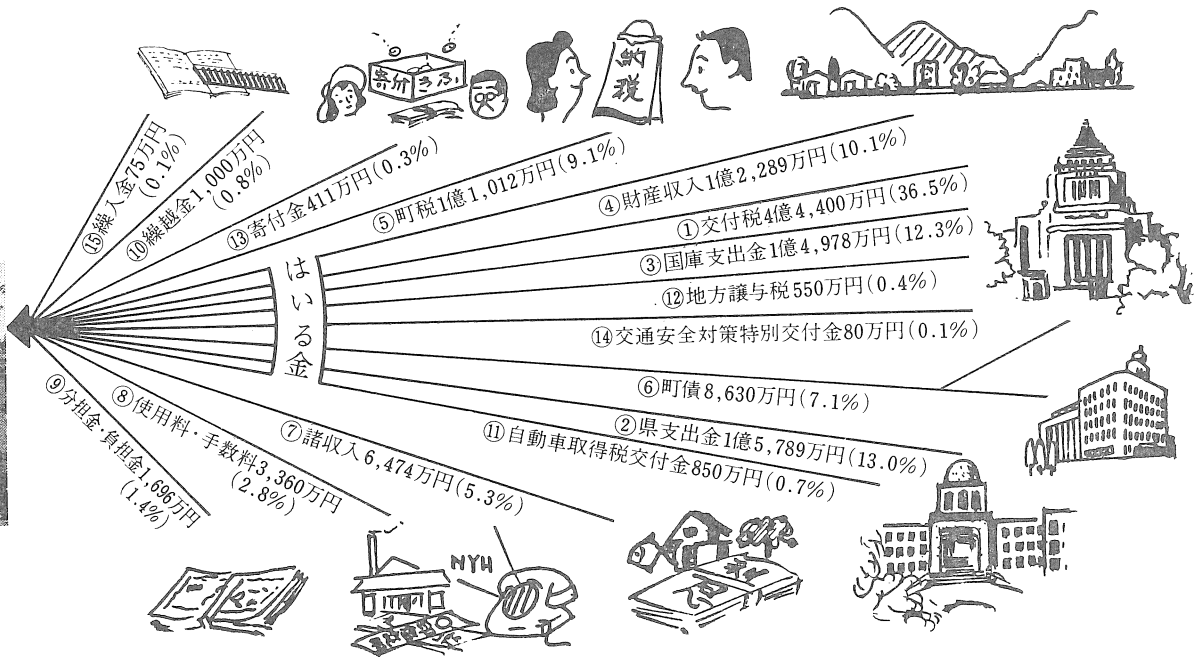
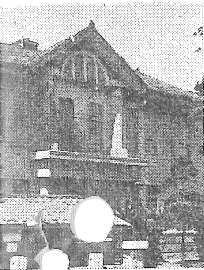
- ▽国民健康保険直営診療所特別会計 一千七百七十四万一千円
- ▽農業共済事業特別会計 一千三百六十一万一千円
- ▽青島航路特別会計 一千四百二千元
- ▽港湾施設特別会計 八百九十九万一千円
- ▽住宅改修資金特別会計 八百三十八万七千円
- ▽水道事業特別会計 収益的収入予定額 四千五百四十五万四千円・収益的支出予定額 四千五百九万八千円
- 資本的収入予定額 ゼロ・資本的支出予定額 六百十七万三千円
- ▽工業用水道事業特別会計 収益的収入予定額 一千四百八十二万二千円・収益的支出予定額 一千四百八十二万二千円
- 資本的収入予定額 ゼロ円・資本的支出予定額 百五十五万五千円



新年度議案を審議する各議員

当初予算
の歳入歳出

4捨5入)
字は金額の順位)



予算の使いみち今年度の特徴

一般會計

新しい事業や特に力をそそぐ事業を「特徴」とし、まとめてみました。

負担することになりました。負担割合は個人負担額の半額。その負担見込みとして約七十七万円を計上。

老人医療費の無料化にとまない
今年度の同医療費の負担金は老人
福祉費の八十五割をしめる四千九
百八十万円を見込んで計上してい
ます。

全般的な特徴

全般的な特徴

国の総需要抑制政策の影響で緊縮財政となっており特に建設の事業はこれまでに大きく削減されています。反面、老人やこどもを中心とした福祉事業費、人件費、物件費などは大幅にふえています。

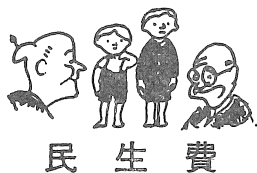
児童手当の支給範囲が拡大されたのにもない、該当者が約百人ふえることを見込んで今年度は二千七十万円を計上。

豊茂保育所の敷地を購入することにしています。その購入費約百六十五万円。

このほか、予算上では格別変化はありませんが、重度心身障害者

の医療費が県の段階で無料とする
ことになり、個人負担分は全額、
県と町とが半額ずつ出して負担す
ることになりました。ただし、町
ではすでに独自の条例を設けて個

人負担額の半額を負担していたので、予算上では変化は見られませんが。



老人福祉・児童福祉・母子福祉・国民年金・生活保護・災害救助などに使うお金のこと

2億3,263万円

母子家庭、重度心身障害者に医療費負担

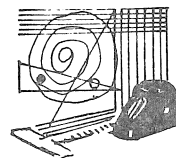
老人医療費負担が約五千万円

母子家庭の医療費の一部を町が

総務費

一般管理・文書
広報・有線放送電
話・財産管理・企
画・事務連絡・生

2億339万円



のことに
使うお金
のこと。

選挙事務費など

テレビ難視対策事業も

有線放送電話の自動化事業の一環として、屋内配線や電話機取付けなどの工事を行います。その事業費三千六百万円。

豊茂の夫上、刈屋、明東地区のテレビがよく見えるようにするため、共同通信施設が設置されることになっているので、町からこの事業に対し約二百六万円を補助します。

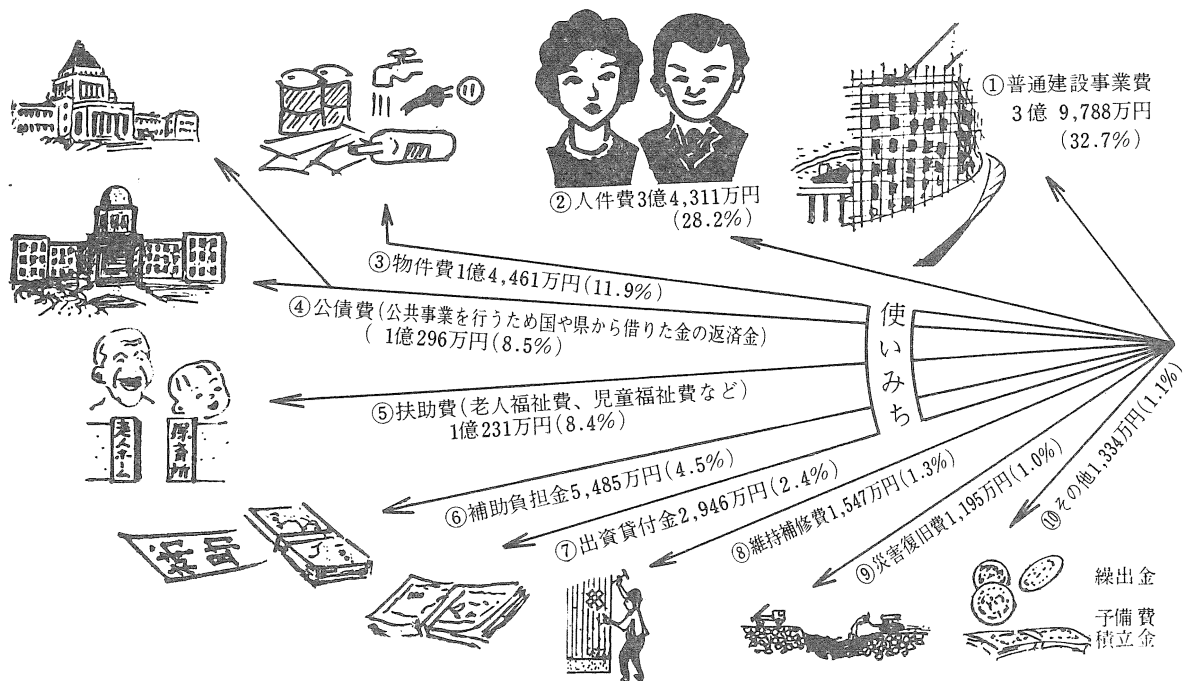
今坊の大谷口地区に、飲料水施設をつくります。その事業費百万円。

今年度は選挙の当たり年で、参議院選挙、町長選挙、県知事選挙が予定されているため、その必要経費として合わせて約五百五十万円を計上しています。

各区で使用する回覧板が古くなって破損したり、なくなったりしているのを、新しいものを購入して配付します。その購入費十二万円。

このほか、今年度は戸籍簿記載事項の調整を行うこととしており、必要経費を若干計上しています。

議会・予算の使いみち今年度の特徴



このほか、戒川の檜谷地区で治山工事を行うことにしています。その事業費百二十万円。

晴海の青果農協加工場建設事業に三百万円、出海の第二共同選果場建設事業に百万円の補助を出します。

行政連絡会などでも要望の多かった松食い虫の防除を強力に行っていたことにより、今年度は助成費を六百五十四万円計上しました。

林道帯神線(戒川)二千八百回同出石線一千回、同一の瀬線(戒川)一千回を開通します。その事業費合わせて九百万円。

喜多難漁港、櫛生漁港、出海漁港のそれぞれ残っている工事を行います。その事業費合わせて五千三百万円。

櫛生地区で今年度から四か年計画で第二次農業構造改善事業がスタートします。この事業費補助金として三千五百万円を出します。長浜や櫛生の沖に大量に魚礁を投入することになっています。その事業費約一千三十万円。

魚礁投入
松食い虫防除など

農林水産費

農業・漁業・林業・漁業関係などにお金を使います。

1億7,731万円

柴小学校にプールをつくり、その事業費約一千七十万円。喜多難小学校に夜間照明を設置します。設置事業費百六十万円。

柴小にプール
花いっぱい運動にも



教育費

学校教育・社会教育の全般に使うお金で、民族館、公民館、保健体育館、建設などの費用も含まれます。

1億2,480万円

なお、商工費のうち約一億一千七百五十二万円は晴海団地造成の委託料を開発公社に支払うものです。

長浜町民の歌々町民音頭を町民から募集して選定することになっています。

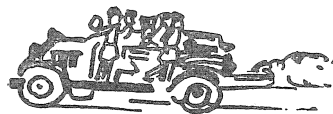
戒川の壺神山の観光開発診断を大洲市、双海町と合同で行うことにしています。事業費それぞれ二十万円ずつ。

壺神山を開発診断

商工費

商業・工業・観光関係にお金を使います。

1億3,427万円



消防費

1,826万円

施設を充実

四十五立方メートル級の防火水そうを三基、二十五立方メートル級の防火水そう一基をつくる計画で、合わせて三百八十五万円を計上しています。また、小型動力ポンプを二台購入する予定で百十万円を計上。このほか、旧長浜町地区では、上水道工事と合わせて消火せんを改良することにしています。その事業費十五基分六十三万円。

大和小学校、喜多難小学校を無人化します。このための事業費七十二万円。

文化社会面では、郷土芸能祭を開催することにより三十万円を計上。また、町の花木指定に基づいて花いっぱい運動を展開することにより二十万円を計上。

このほか予算上では格別の変化はありませんが、学校教育では児童の野外活動の充実強化。体力づくり振興事業では、学校体育研究の指定を行って振興をはかるほか、スポーツの振興にも力をそそぎます。また、社会教育事業では婦人会の幹部学習、幼児教育に力をそそぎます。

衛生費

衛生保健
一般・公
害防止
・汚物
処理
・にお
のうど
のこと
お金
1億66万円

騒音規制地区の指定を受けたのにもない、騒音自動測定器を購入し騒音公害防止に努めます。購入費五十万円を計上。

このほか、保健衛生諸事業を充実に
強化して実施することにしていま
す。たとえば、妊産婦検診は年四
回だったものを六回にするほか、
新たに母親学級の開設を予定して
おり、母子の健康管理に力をそそ
ぎます。また、昨年度からスタ
ートした四十、四十五、五十五歳の
誕生日検診についても充実します
このほか、結核検診、日脳予防
接種、老人病成人病検診は、受診

そのほか決まったこと

母子家庭の医療費も一部町が負担

県下に先駆け

一長浜町母子家庭医療費一部負担金給付条例」を定める案が可決され、県下に先駆けてこの四月一日から母子家庭の医療費の個人負担分は一部を町が負担することになりました。

この条例が適用される者（対象者）は、十八歳未満の児童を養育している母子家庭、祖母が孫を養育している家庭、姉が弟や妹を養

土 木 費

道路・河川・港湾・水道・交通安全施設などに使うお金のこと。

8,427万円

率の向上と受診者の利便をはかる意味で統合して行うことにしています

道路、下水など改良

道路では、道上（柴、高峯（櫛生）地区に町道を新設するほか、町道須沢線を新設します。郷た、町道白滝―柴線、同出石―郷たの峠線を改良、長浜の港町町道を舗装することになっています。これら合わせた事業費五千二百万円。下水道は、下須成の新造替地区に新設します。その事業費五百万円。

害重
者度
は心
無身
料障

医療費 県と町が負担

「長浜町重度心身障害者医療費助成条例」を定める案が可決されたこの四月一日から、重度心身障害者の医療費の個人負担分は全額、県と町が負担することになり、実質的には重度心身障害者は無料で

災害復旧費

1億195万円

町道11、農道5、
農地3

公共土木施設では、いずれも町道で、豊茂の朝日線、戒川の太平線三か所、柴の名の城瀬、穂積の久保線、黒田線二か所、黒田・戒川線、豊茂の久保田・桜線二か所以上十一の災害か所を復旧します。その復旧事業費合わせて四百八万円。

特別會計

農地、下須戒の柿の久保農地、豊茂の本郷農地の災害か所を復旧します。これらの復旧事業費約七百八十七万円。

特別会計については、医療費負担の大幅増大が見込まれ、昨年度当初予算より約一億一千三百七十万円増額になっている国保会計を除いては、各会計とも格別特徴とするものはありませんので省略します。

大橋工事、国道

う関連性があるか。…頼永
答弁：関連性をもって考えてい
ない。…町長

昇格推進せよ

質問：新長浜大橋工事が長く続

旧漁港どうする

質問：沖浦漁港は計画書にも説明してある通り、長ければ十年くらいかかるものであると思われるが、その間、親王の魚塀（へり）

江は放っておくのか。…頼永

答弁：現在の漁港（入り江）では使用上きわめて危険であり、しかも、淡水によりエサや魚が死ぬなどの不都合があるため新漁港計画というものが出たのであるから、当然、新漁港ができるまでから、少しでもキケンでないような最善の努力を払ってゆかし、今までもそうしてきている。…町長

関連あるか

漁港と次期開発

質問：沖浦漁港と次期開発構想の四号地埋立て計画とは、どうい

土木費少ない

補正されるか

質問：土木費が前年度に比べて
きわめて少ないように見受けるが

議会・そのほか決まったこと。一般質問

診療が受けられることになりました。

この条例が適用される方(対象者)は、一級または二級の身体障害者手帳を受けている人、精神薄弱者療育手帳を受けている人で、いずれも国民健康保険、社会保険に加入している人となっています。なお、同条例案は、県議会の議決にともない提案したもので、これの可決により、すでに町独自で設けていた「長浜町重度心身障害者医療費一部負担金給付条例」は廃止されました。

国保出産費2万円に

「長浜町国民健康保険条例」の一部改正案が可決され、この四月一日から、国民健康保険の加入者が出産した場合は、二万円の助産費補助金を支給することになりました。(これまでは一万円)

国保税アップ

「長浜町国民健康保険条例」の一部改正案が可決され、四十九年度から課税率が次の通りとなりました。(カッコ内はこれまでのもの)

- ▽所得割百分の四・三(百分の三・八)
- ▽資産割百分の七十(百分の六十五)
- ▽均等割三千八百円(二千円)
- ▽平等割五千円(四千円)

運転資金80万円 設備資金100万円

中小企業振興資金融資「長浜町中小企業振興資金融資条例」の一部改正案が可決され、四月一日から融資限度額および融資期間が次の通り改正されました(カッコ内はこれまでのもの)

▽運転資金 八十万円 (五十万

円)・一年半(一年)
▽設備資金 百万円 (八十万円)・三年(二年)

補償額アップ

水稲、蚕繭共済

「長浜町農業共済条例」の一部改正案が可決され、水稲および蚕繭共済の補償額が次の通り改正されました。(カッコ内はこれまでのもの)

- ▽水稲(一キロ当たり)
八十円(七十円)
- ▽蚕繭(一箱当たり)
春蚕繭 一万円(七千円)
初秋蚕繭 八千円(六千円)
晩秋蚕繭 八千円(六千円)

陳情 二件

請願 二件を採択

報告案件では、八件のうち六件が採択、二件が不採択となりました。

△採択されたもの▽

- ▽沖浦漁港建設促進期成会代表 二宮英二さんからの沖浦漁港建設促進に関する請願
- ▽社協会長 明関定市さんからの長浜町社会福祉協議会事務所建設に関する陳情
- ▽老人クラブ連合会長 児玉徳五郎さんほか一千三百一人からの国民年金法における老齢年金制度の改善にかかる要望決議に関する請願
- ▽長浜の小川儀三郎さんからの諸物価高騰による低所得者の救済策についての陳情
- ▽監査委員からの例月出納検査報告
- ▽町長からの寄付採納報告

△不採択となったもの▽

長浜の小川儀三郎さんからの長浜海水浴場を整備、現在の沖浦漁港の施設を充実し、新計画漁港に關しては公聴会を開くための請願

▽長浜の小川儀三郎さんほか十八人からの失保を全面改悪し、出か

これは国や県の指導によるものか。なお、補正に期待するが、その意志はあるか。：大成

答弁：国が総需要を規制する緊縮予算を組んでいるので、当然その性格が現われており厳しいものになっている。しかし、土木事業や農林水産事業についても、必要なものは順次補正をしなければならぬと考えている。：町長

どう進んでいるか

次期 開発

質問：次期開発の進展状況、スケジュールなどを伺いたい。：一宮

答弁：造船、造機といった公害の不安のないものをもってきたいということでプロジェクトさせている。しかし、現在の社会情勢はきわめて厳しく、たとえ大企業といえども、現在は先の見通しが立ちにくい状況である。したがって今ここでいつからどうなるということを答えることはできない。：町長

どうなっている

公害監視体制

質問：晴海団地企業に対する公害監視体制の現況と、これまでの監視の結果を伺いたい。：村本

答弁：人的には公害対策審議会(委員十六人)、公害モニター(四十人)を設置しているほか、町に環境係(現在二人、四十九年度から三人)を設けて対処しているから。

大気公害監視については、自動測定装置を三か所(四十九年四月からは四か所)に設置して測定しているほか、二酸化鉛法による測定器を七か所に設置測定している。

一般質問

水質公害監視については、県が年二回、長川河口を中心とした十地点で調査しているほか、町が長川流域の五地点で年二回調査している。企業廃水については、測定装置を設置することを義務づけている。

おり、これを報告させることにしている。海の汚染、油濁対策については、オイルフェンス、吸油マットを設置しており、現在は、それらが非常の場合うまく活用されるための組織づくりをしている。

騒音公害監視については、この一月に長浜町が騒音規制法による地域指定を受けたので、この法に準じて立入り調査などを実施してゆく考えだ。

これまでの監視の結果は、公害などの心配、おそれもない。：町長

晴海の工場

雇用 状況 は

質問：晴海団地内工場の従業員雇用現況を伺いたい。：村本

答弁：昭和サポア社の従業員は百五十七人で、このうち九十七人が従来の長浜町民。また、百一十一人が町内居住者で、他は町外からの通勤者。

地場産業では三十社のうち二百人が操業しており、従業員は約五百人。残る十社と、昭和サポアKK、昭和電工KKの今後の計画が実施されると、当初の計画通り、約千四百人の従業員が定着する。：町長

教育予算ふや す考えはないか

質問：これまでの長浜町の教育費予算は少ないと思う、その理由として、教育設備の機能が十分に果たすことができない状態が見られるが、このような状態を解決する予算的措置を講じる用意はあるか。：塚本

答弁：長浜町の教育は、町の重点施策の一つであるので、予算が低いとは考えていない。詳細の問題については教育委員会と協議されたい。：町長

ミカン生産者救済 対策考えているか

質問：ミカン生産者は価格の暴落で経営状態が非常に悪化しているが、町は救済対策を考えているか。：塚本

答弁：町の財政の中から百万や二百万のつかみ金を救済資金に当てても対策にはならない。それよりも、これからますます生産過剰となりつつあるミカン、カンヅメ、ジュースなどをどう処理してゆくかということによって救済をしてゆくということが、一番効果的な確定的な対策だと思う。二億八千万円をかけた晴海の加工場や二年前につくった出海の選果場に対する町の助成金などを見ていただければ、暴落にあえいでいるミカン対策を、いかに長浜町が積極的に取り組んでいるか理解していただけたらと思う。：町長



「あとをよろしくたのみます」…「引き受けました」と引き継ぎの握手をする新旧団長（右が二宮新団長）

戒 団 長 が 退 団

新団長に二宮義徳氏

副は津田氏、分団長も一部変わる

約八年半、長浜町消防団の団長を勤めてきた茂忠男氏（五五）が、一身上の都合により三月末日をもって退団、後任の新団長には副団

長であった二宮義徳氏（四七）が、また副団長には喜多灘分団長であった津田忠士氏（四五）が決まりました。

団長は団員が推せんし、町長が任命することになっており、二宮新団長は、団員から絶大な信頼を受け推せんされるとともに、退団した戒団長からもその手腕が期待されています。

また、団長と同日付けで山本青島分団長、徳田大和分団長が退団したため、二宮新団長は後任の副団長、分団長を次の通り任命しました。

副団長 津田忠士。喜多灘分団長 東春秀。青島分団長 立脇宇之助。大和分団長 北岡務。

なお、任命式は四月三日、長浜町体育館で行い、新団長を任命したあと、退団した茂忠男氏に感謝状を贈りました。

二宮新団長団歴

昭和四十年十月から長浜分団長。昭和四十五年四月から副団長。

せき者の生活破壊につながる「雇用保険法」案の成立を阻止する議会決議に関する請願

沖浦漁港建設

要望決議案を可決

大本春明議員から提出されていた沖浦漁港建設促進に関する要望決議案が賛成多数で、また、菊地満男議員から提出されていた国民年金法における老齢年金制度の改善に係る要望決議案は全員賛成でそれぞれ原案通り可決されました

48年度予算

公営住宅建設費医療費負担など補正

四十八年度予算の補正が行われ一般会計には公営住宅建設費八千八百一十九千円を含む一億二千二

百三十八万一千円が補正されました。これと同予算の総額は十八億五千九百四十九万二千円となりました、また、国保会計では、老人医療費の無料化にともない、予想以上の医療負担が必要となり、これらの費用四千七百三十九万七千円が補正され、同予算総額は二億二千八百九十一万七千円となりました。

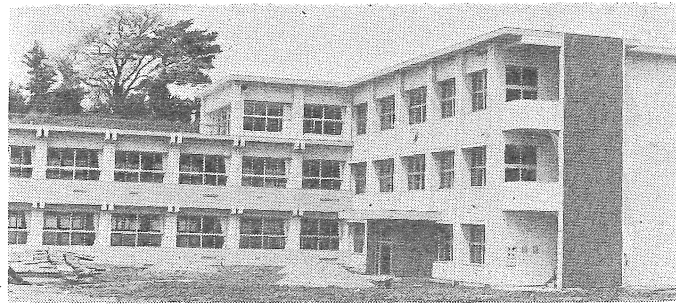
このほか青島航路特別会計に二十一万九千円（同予算総額一千六百九十五万九千円）、農業共済事業特別会計に十萬四千円（同予算総額一千二百四十二万五千円）、住宅改修資金貸付特別会計に十萬円（同予算総額七百七十八万四千円）、水道事業特別会計に七十七万円がそれぞれ補正されました。

完成

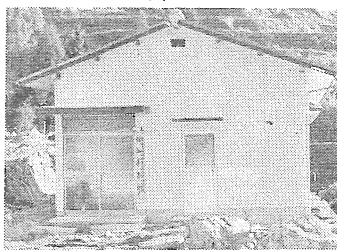
四十八年度に、次のような施設が完成しました。ともに喜びたいものです。



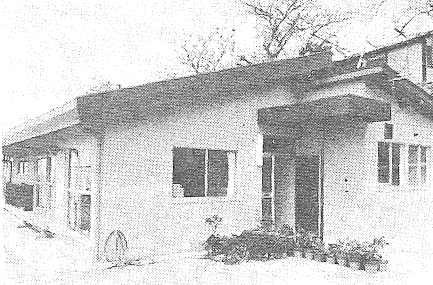
新造替地集会所（下須戒）
（事業費 350万円）



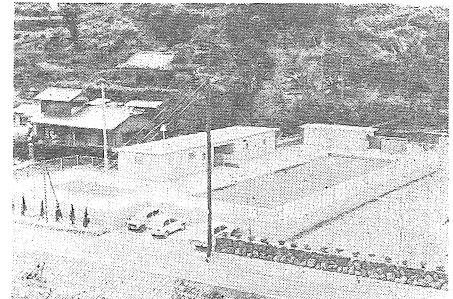
喜多灘小学校（事業費 約1億30万円）



榎谷集会所（戒川）
（事業費 約240万円）



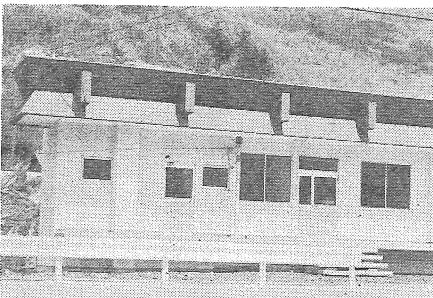
喜多灘保育所（事業費 約1,300万円）



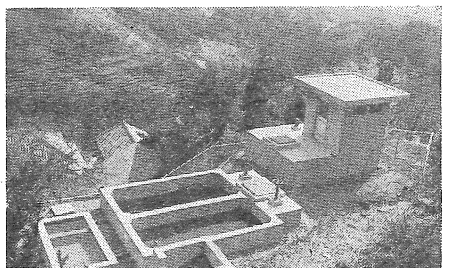
大和小学校プール（事業費 約1,330万円）



小長浜集会所（白滝）
（事業費 131万円）



有線放送電話自動交換所（事業費550万円）



本郷地区飲料水供給施設（事業費752万1千円）
このほか上老松飲料水供給施設も完成
（事業費 464万3千円）

あなたと町政の広場

3月15日開函した声
の箱に3通の投書がは
いていましたので本
欄で取り上げました。



ミュージックサイレンに…… 町にもつと桜の木を……

……小学校五年生男子

声：①正午に鳴らすサイレンと夏休みになるサイレンをミュージックサイレンにかえてください。火事のはきはしかたないけど、ほかのときはびっくりするのとやまじい。サイレンをかえるのにお金がいっぱいいるのなら、長年の人からきふとしてあつめたいと思う。ぼくも少しならち金から出します。

②長浜には花がたいへん少ない。とくに「サクラ」が……。サクラをもっと町かどに……

③駅前のでんわボックスの電気が長いあいだきれてる。

お答え：たぐさんのご意見ありがとうございます。さっそく役場の考え方をお答えします。なお、都合によりおとなのことはや文字でお答えします。お母さんに説明していただくください。

①については、せっかく「ぼくも少しくらいならち金から出します」と言ってくれてますのに申しわけないのですが、結果としては今のところはミュージックサイレンにかえることはできません。その理由は、現在鳴らしている

サイレンは、元の古いサイレンでは、いざ火事というときなどに音が聞こえなかったりしていたため、よく聞けるものに……。ということ、最近新しく取り付けたもので、役場でスイッチを入れると住吉公園の頂上で音が出ているものが出ています。したがって

スイッチとサイレンの鳴る位置とのあいだが大変離れているため、このあいだを結んでいるサイレンの線がいつどこで切れたりしないとも限らず、いざ火事というときサイレンが鳴らなかつたということでは大変なことになります。そこで、こういった重大なことに関係する故障などを毎日点検する必要があることと、さらには、サイレンの音をみなさんに一日一回は聞いていただくことによつて火事に対する注意を深めてもらう意味などから、現在のサイレンを鳴らすことにしているものです。このような事情がなければ、私たち誰しもミュージックサイレンでのかにゆきたいものですが、長浜町はとくに火事の多い町でもあるので事情を察してご了承ください。

②については、以前は長浜町では沖浦観音が桜の名所として知られるほどでしたが、現在ではこの沖浦観音の桜も虫がつき枯れてきましたので、最近五十本ほど新しく植えました。また、白滝公園に五百本、大和の惣瀬地区に百五十本、住吉公園に百三十本、長浜水

源地に五十本、水場（駅の上）地区の道路ぞいに五十本植えているほか、長浜浄水場、豊茂小学校、出海小学校、戒川小学校、白滝駅などにも十本ほどずつ植えてあります。しかし、これらのほとんどはまだまだ幼木で、花をつけるのには数年かかります。毎年桜の花がたのしいような植え方が必要だったので、この点は反省していただきます。なお、これからは毎年少しずつでもふやしていく計画です。で、やがて町内のあちこちで桜の花が町をいろどると思います。それまで待ってくださいね。

③については、イヨ長浜電報電話局の施設でしたので、さっそく連絡しましたら、「すぐ修理する」ということでした。

ひどい煙害 早くなんとか……

……晴海の二工員

声：私は晴海団地のある工場で働いている工員です。私の工場に近いところの工場は、いつもひどい煙を出しており、付近の工場でも人に変な迷惑をかけています。私の工場にも北風がふくたばにその煙がはやり、目やのどをやられて苦しくてたまらなくなりました。原因は煙突が低すぎるからで、これをもっと高くすれば解消できるはずですが、いくら晴海団地でも公害は出していけません。なんとかならないでしょうか。

お答え：ご指摘の工場の煙突については、あなた以外の方からも再三苦情があり、そのつど工場主に注意をし行政指導を行っています。文面では煙突を高くせよというだけで、ご指摘の工場の場合煙突を高くすることは、生産工程からみて、生産原料を煙とともに

吹き出す結果になり、かえって粉じんをまき散らすおそれがあるほか、さらに少々高くしても、この煙の性質（水分を多量に含んでいる）から、一度上空に昇ってもすぐ落下して低減することが考えられ、対策に頭を痛めています。かといって人に迷惑を及ぼすことは許されませんので、町としても、化学的なよい処理方法はなにか、設備メーカーや工場主と協議し、一日も早く迷惑をかけないような方法で操業していただくよう指導を続けている現状ですのでご了承ください。

ひどい騒音 早く移転を

……〇〇住民

声：私の家の近くにある工場はあまりにも民家の近くにありまふ。そのため騒音とオガクズで毎日たまりません。そのうえ、この工場の前の道路には、木材が積み、子どもをもっている親は目を離すこともできません。

晴海団地へ土地を購入されていると聞きますが、一日も早くそちらへ移つてもらうよう町の方からお願ひします。

お答え：さっそく工場主にこのことを伝えたところ、ご指摘の工場を晴海団地へ移転することについては、将来の計画として考えているが、多額の経費がかかるので当分は現在のままで操業を続けてゆくということでした。なお、晴海団地に購入している土地には同工場の経営者がすでに別の製品製造工場を立地していますので、ご指摘の工場については、町としても移転を強制することはできません。

また、現在の騒音対策については、当町はことしの一月に騒音規制法に基づく規制適用地域としての指定を受けており、国や県が定める環境基準を守らなければならないことになっていますが、しかしすでに操業している工場や事業場については改善を実施するまでの猶予期間が三年間あり、現在基準をオーバーしている工場や事業場はこの期間内に改善をすればよいことになっているため、今すぐ法律で規制することはできません。と云って、付近へ迷惑を及ぼしていることは事実ですので町としては機械の改善、防音壁の強化、カパーによる減音策などを指導しています。なお、材木置場については、現地を調査した結果では、別に危険性はないと思われまふが、今後十分留意するよう指導いたします。

レポート3月 は次号で

「レポート3月」はスペースの都合により次号に掲載させていただきます。

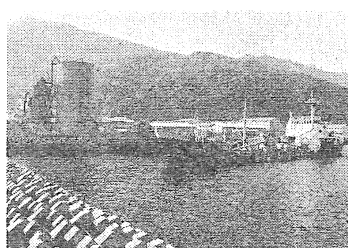
今坊公民館

今坊公民館は、活発な活動を行って成果をあげている優良な公民

3
.
18

晴海の

十菱洋丸（一千五百トン、十二人乗り組み）が北九州市刈田からセメント約一千六百トンを積んで入港。



完成した三菱鉱業セメント㈱受入れ施設と同社ドルフィンに接岸したセメント輸送船。セメントはパイプを通してサイロ（田舎のもの）へ送られる。

富美子

○仁久の矢野隆男さん(四九)：現金十万円を、長浜二十一区の中伊重市さん(六七)：現金一万五千円を、沖浦の二宮英二さん(四一)：現金五万円を、出海青年団：現金(演芸会での収益金)一万円を、いずれも長浜町社会福祉協議会へ。

○稲生の清水棟さん(四三)：現

沖浦	沖浦	沖浦	沖浦	沖浦	住
大洲市	大洲市	大洲市	大洲市	大洲市	所
木渡	木渡	木渡	木渡	木渡	氏名
美壁	美壁	美壁	美壁	美壁	名
彌正	彌正	彌正	彌正	彌正	婚姻
子志	子志	子志	子志	子志	姻
二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	時
二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	年
二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	齡



結 婚

3 月長浜町役場
届出分(敬称略)

○長浜の西村正直さん（八八）：
「米寿記念に：」と図書十六冊
を長浜町中央公民館へ。

○豊茂の平井ミサさん（七一）、熊笹御堂勝さん（八〇）……それぞれ金一封を豊茂公民館へ。

○下須成の村上久美子さん（二四）……本箱一台（八千円）を白滝保育所へ。

○豐茂保育所四十八年度卒園生父兄一同：身長計一台を豐茂保育所へ。

一個を大和保育所へ。
○大和保育所母の会…湯沸器一台を大和保育所へ。

金二万円を櫛生公民館へ。
○四十八年度大和保育所卒園児父
母一同：混虫の飼育観察ケース

今	今	沖	沖	沖	長	長	長	長	長	長	長	住
坊	坊	浦	浦	浦	浜	浜	浜	浜	浜	浜	浜	所
登	池	渡	萬	矢	林	浦	水	松	高	熊	熊	保
尾	下	辺	野	野		上	秋	本	新	野	野	護
重	利	忠	博	滿	香	月	文	志	竹	憲	昭	者
利	男	昇	文	茂	月		秋	博	竹	憲	昭	氏
長	二	長	長	二	長	長	長	長	長	三	二	統
男	女	女	女	男	男	女	男	男	男	女	女	緒
博	英	麻	惠	秀	正	惠	克	智	直	知	芳	兄
	樹	美	美	樹	志	美	也	也	人	枝	枝	名

お誕生おめでとう!!

3月届出分(敬称略)

[illegible]

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。



	4月1日現在	前月との比較
人 口	13,958人 (男 6,619人 女 7,329人)	99人減 (45人減 54人減)
世帯数	3,961世帯	3世帯増

住所	氏名	死亡時年齢
長浜	増田 清記	(七)
長浜	味村富四郎	(七八)
長浜	中伊カ子ヨ	(八六)
長浜	三村 武雄	(七五)
青島	田中 スワ	(八九)
沖浦	古谷 シカ	(八九)
沖浦	川上 政子	(三一)
沖浦	二宮 金力	(五一)
今坊	魚見周太郎	(七三)
上老松	吉田 猶	(七五)
豊茂	熊埜御堂ツル	(七三)
白滝	水田 勇治	(八四)
白滝	岡崎 マチ	(八三)
戒川	日野 浅治	(八〇)
戒川	神山トシエ	(三六)

おくやみ

3月届出分
(敬称略)

白	豐	下	須
瀉	茂	須	沢
奥	久	野	兵
野	保	村	多
	文	勇	恒
弘	章		弘
長	長	二	二
男	男	男	男
靖	圭	仲	儀
弘	司	次	彦